

資料提供	
令和5年11月29日	
担当課	市町村課
(担当者)	(堀尾・藤内)
電話	0857-26-7089

令和4年度市町村普通会計決算の概要

以下のとおり、鳥取県内市町村の普通会計決算の状況を取りまとめました。

新型コロナウイルス感染症対策の経費が減少したことなどが影響し、歳入歳出ともに2年連続で減少しました。一方で、燃料高・物価高対策の経費などが増加し、歳入歳出規模は最大規模の令和2年度、2番目の令和3年度に次いで、過去3番目の規模となりました。

歳入総額 3,704億96百万円 (▲152億4百万円)
歳出総額 3,583億12百万円 (▲128億20百万円)

1 歳入

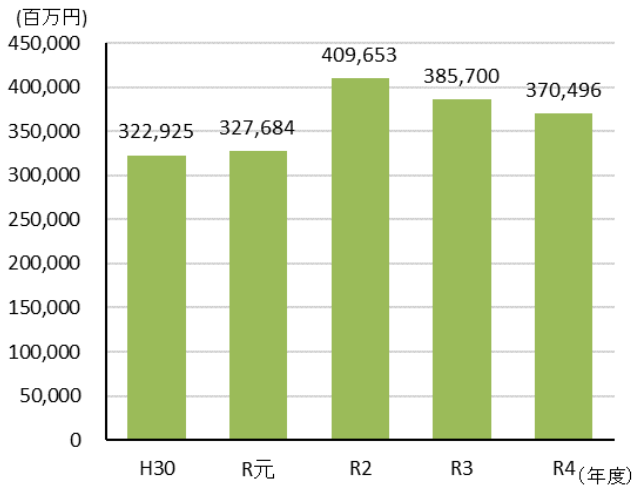
【減要因】

- ・子育て世帯・住民税非課税世帯への臨時特別給付事業費補助金の減等による国庫支出金の減
- ・東部地区の可燃物処理施設の整備完了に伴う事業費の減及び臨時財政対策債の減による地方債の減

【増要因】

- ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金の皆増による国庫支出金の増
- ・個人住民税、法人住民税及び固定資産税の増による地方税の増
- ・災害復旧関係の国庫支出金及び県支出金の増

〈歳入総額の推移〉



2 歳出

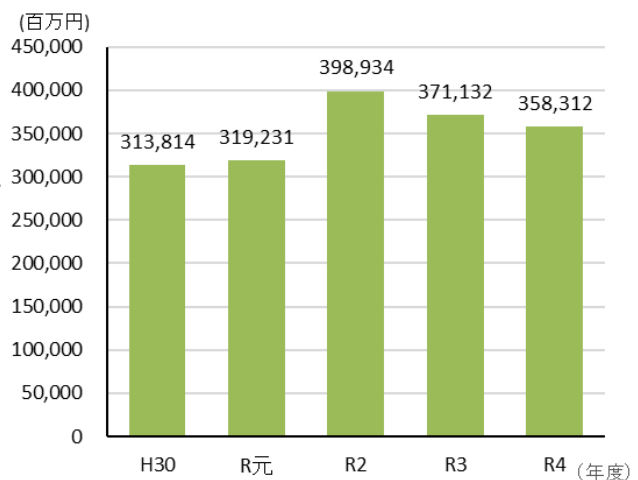
【減要因】

- ・子育て世帯・住民税非課税世帯への臨時特別給付の減等による扶助費の減
- ・東部地区の可燃物処理施設の整備完了に伴う事業費の減による補助費等の減
- ・新型コロナウイルス感染症対策に係る制度融資の減等による貸付金の減

【増要因】

- ・燃料高・物価高対策関連事業費の増
- ・令和3年7月豪雨、令和4年1月豪雪に対する災害復旧対応の増による災害復旧費の増

〈歳出総額の推移〉



3 決算収支

(1) 実質収支 101億50百万円の黒字（6億70百万円減少）
実質単年度収支 17億53百万円の黒字（43億5百万円減少）

(2) 実質収支が赤字の団体は、なかった（令和3年度もなし）。

区 分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減
実質収支	101億50百万円	108億20百万円	▲6億70百万円
実質単年度収支	17億53百万円	60億58百万円	▲43億5百万円

4 財政構造の弾力性

(1) 経常収支比率 88.5%（3.9ポイント上昇）

区 分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減
経常収支比率	88.5%	84.6%	3.9

5 地方債現在高

(1) 地方債現在高 3,212億46百万円（67億33百万円減少）

(2) 地方債現在高（臨時財政対策債除く） 2,224億79百万円（4億11百万円増加）

区 分	令和4年度	令和3年度	対前年度増減
地方債現在高	3,212億46百万円	3,279億79百万円	▲67億33百万円 (▲2.1%)
地方債現在高 (臨時財政対策債除く)	2,224億79百万円	2,220億68百万円	4億11百万円 (0.2%)

※ 詳細は別紙のとおりです。